

2018年度岩木健康増進プロジェクト健診に ご参加いただいた皆様へ

下記の研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせいたします。

研究課題名： ロコモティブシンドロームに及ぼす喫煙の影響

研究の目的

近年の高齢化社会の到来により、ロコモティブシンドロームに対する注目が高まっています。ロコモティブシンドロームは、様々な原因によって骨・関節・筋肉・神経組織の障害を起し、移動機能が低下した状態であり、要介護の主要なリスク要因です。様々な原因には、他の疾患、加齢、生活習慣などがあげられます。喫煙が筋肉量減少や握力低下に関与することがいわれています。しかし、喫煙とロコモティブシンドロームとの関係性を検討した研究は多くなく、特にロコモティブシンドロームの初期段階と考えられる中年期（40代、50代）においてはなおさらです。本研究では、岩木健康増進プロジェクトのデータを使用して、20歳以上の地域住民における喫煙状況とロコモティブシンドロームの有病率を明らかにし、両者の関連性につき検討し、QOLに密接に関連するロコモティブシンドロームの予防法（禁煙）の有用性を探索します。特に、中年期（比較的若年層）における潜在的ロコモティブシンドロームの存在を明らかにし、若年期からの予防につなげます。

研究実施期間： 2023年 8月 18日 ～ 2025年 3月 31日
(倫理委員会承認日)

対象となる方： 2018年の岩木健康増進プロジェクト健診に参加された方

利用させていただきたい試料・情報について

以下の情報を研究責任者である沢田かほりの責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

【解析データ】

先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発（承認番号：2018-063）」において2018年に取得された以下のデータ

- 個人記録票（性別、年齢、身長、体重、ウエスト／ヒップ比、腹囲、上腕・下腿周囲径、血圧、握力、長座体前屈、全身反応時間、脚伸展・屈曲筋力、体幹筋力、TUGテスト、歩行時間、ペグボード、重心動揺）
- 健康調査票（家族構成、配偶者、最終学歴、既往歴、薬物服用状況、労働状況、生活習慣（喫煙、飲酒、運動、睡眠）、社会関連性、生活時間、健康管理能力、ヘルスリテラシー、日常生活動作、ストレス、歯科項目（口腔内衛生状況、口腔保健行動など）、整形外科項目（関節の症状、転倒や骨折、ロコモ25など）、耳鼻咽喉科項目（騒音露、アレルギー性鼻炎など）、皮膚科項目（アレルギー、入浴習慣など）、泌尿器科項目（国際前立腺症状スコア、過活

動膀胱症状質問票), 消化器血液内科項目(胃腸, 過敏性腸症候群, 機能性消化管障害など), 水分摂取の種類と量, 産婦人科(妊娠・分娩歴, 月経状況など)

- お薬手帳(薬剤名, 服薬のタイミング)
- 血液・尿全項目 項目詳細は別紙 1
- 食事調査(BDHQ: 簡易型自記式食事歴法質問票)
- 身体組成(筋肉量, 脂肪量, 内臓脂肪量)
- 動脈硬化度(baPWV: 脈波伝播速度, ABI: 足関節上腕血圧比)
- 骨密度(踵骨(OSI: 音響的骨評価値, YAM: 若年成人平均値), 橈骨(BMD: 骨塩量, YAM))
- ロコモ度(立ち上がりテスト, 2ステップテスト, ロコモ 25)
- 自律神経(自律神経活動, 疲労状態のアンケート)
- 冷え性(体温, 皮膚温, 末梢血流, 毛細血管画像, 冷えアンケート)
- 臨床検査値(心エコー, 肝硬度, 歯周病)
- 腸内細菌叢(リード数, 比率)
- 口腔内細菌叢(リード数, 比率)
- 足圧分布の測定
- 歯数, 歯周炎, SMT(唾液測定)
- アキレス腱反射, 膝関節エコー, 身体診察(関節可動域, タイトネス)
- 転倒経験の有無, 履物の種類などのアンケート

具体的には, ①性別, 年齢別の喫煙状況(過去喫煙, 現在喫煙, 喫煙指数など)とロコモティブシンドロームの出現頻度(程度別)を明らかにします。②喫煙およびロコモティブシンドロームと関連する要因を抽出し, それらの影響を考慮して, 喫煙がロコモティブシンドロームに及ぼす影響を明らかにします。

なお, 本研究で利用する情報は, 先行研究「岩木地区住民における健康調査およびこれに基づく疾患予兆法と予防法の開発(承認整理番号: 2018-063)」で収集し, 仮名加工(氏名, 住所および生年月日と切り離し, 照合のための符号・番号を付与)され, 岩木データベースに登録された情報です。照合のための符号・番号と氏名等の個人を特定できる情報の対応表が研究者等に提供されることはありません。

研究成果については, 学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが, その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため, 本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため, 個別の結果については原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には, 「**情報利用提供停止願**い」をご提出くださ

い。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので、ご了承願います。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない方／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

本件連絡先	弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター 先制医療学講座 助教 沢田かほり 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話 : 0172-39-5037 (代表) Email : iwane@hirosaki-u.ac.jp
情報利用停止願送付先	弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター 医療データ解析学講座 教授 玉田 嘉紀 住所 〒036-8562 弘前市在府町 5 電話 : 0172-39-5037 (代表) FAX : 0172-39-5205